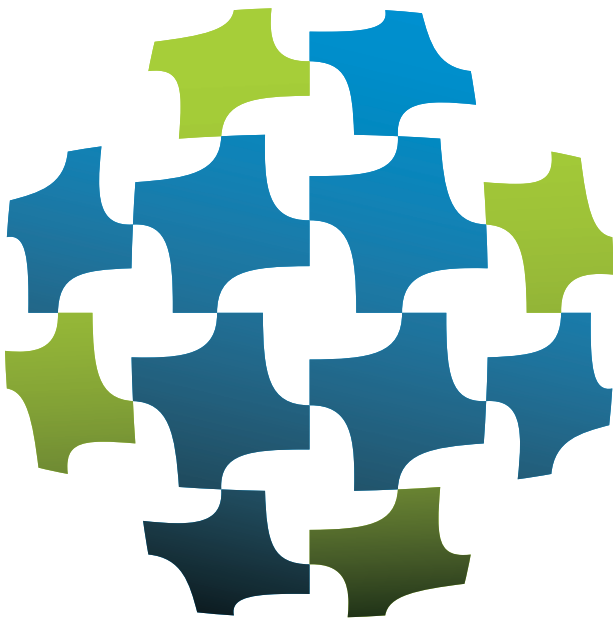


第1回公開シンポジウム

来たるべき大規模災害に備えて ～新しい防災のパラダイムの確立～

2014年2月24日(月) 13:00～17:00 参加無料



コミュニティがつなぐ 安全・安心な都市・地域の創造

平成24年度に発足した「コミュニティがつなぐ安全・安心な都市・地域の創造」研究開発領域では、今後予想される大規模災害に対し、強くしなやかな社会の実現を目指し、被害の軽減につながる研究開発を進める活動を行っております。来たるべき大規模災害への備えとして、今まさに“新しい防災のパラダイム”を確立する必要があり、そのためには災害からの立ち直り過程も含めた「レジリエンスモデル」の導入が不可欠なのです。

本シンポジウムでは、「レジリエンスモデル」に焦点を当て、領域として向かうべき方向性について、みなさまと議論してまいりたいと考えております。

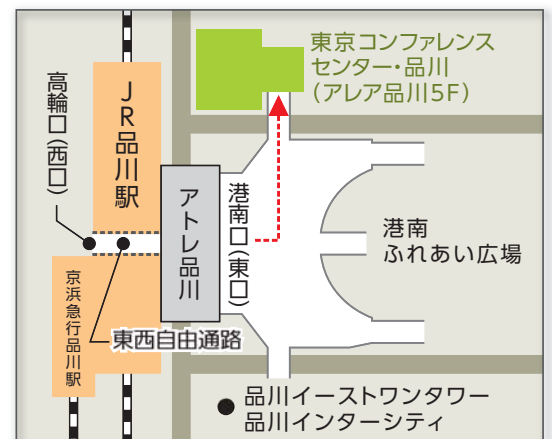
基調講演として、地震予知研究の第一人者としてご活躍されている東京大学地震研究所の平田直先生より、今後予想される南海トラフ地震や首都直下地震についてお話していただきます。それを受けて、パネルディスカッションでは、本領域に採択された研究実施者のみなさまから本領域における各プロジェクトの位置づけをご紹介いただき、より良い社会を実現するためにどのような研究成果が求められるかについて議論してまいります。

本領域の全採択プロジェクトの具体的な活動の紹介については、ポスターセッションを行い、各研究実施者から直接みなさまにご説明させていただきます。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

開催情報

日時	2014年2月24日(月) 13:00～17:00
会場	東京コンファレンスセンター・品川 大ホール (東京都港区港南1-9-36 アリア品川5F)
アクセス	JR品川駅 港南口(東口)より徒歩2分 ※港南口からコンコースを通り、 2階入口よりお入りいただくと便利です。
参加費	無料
定員	250名(先着順)
詳細・申込	http://www.ristex.jp/cr/
お問合せ	info@ristex-event.com



プログラム (予定・敬省略)

13:00 開会挨拶

泉 紳一郎 (独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター長)

13:05 領域紹介 「本領域が指すもの」

林 春男 (京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 教授/領域総括)

13:35 基調講演 「日本を襲う大地震の姿」

平田 直 (東京大学地震研究所 地震予知研究センター長・教授/領域アドバイザー)

14:05 ポスターセッションのプレビュー

林 春男 (京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 教授/領域総括)

14:20 ポスターセッション・休憩

15:05 パネルディスカッション

論題: 「安全・安心の領域を考える “新しい防災のパラダイムの確立”」

モデレーター: 林 春男 (京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 教授/領域総括)

パネリスト: 平田 直 (東京大学地震研究所 地震予知研究センター長・教授/領域アドバイザー)

石川 幹子 (中央大学理工学部 人間総合理工学科 教授)

横内 基 (小山工業高等専門学校 建築学科 講師)

松尾 一郎 (特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所 副所長)

立木 茂雄 (同志社大学 社会学部 教授)

16:35 フロアとの討議

16:50 閉会挨拶

渡辺 泰司 (独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター 企画運営室長)

16:55 終了

WEB サイト

<トップページ>



領域のWEBサイトに様々な情報を掲載しています。

- ・領域について
- ・プロジェクト紹介
- ・イベント、情報発信
- ・マネジメントの現場から
- ・本棚紹介

是非ご覧ください。

<http://www.ristex.jp/cr/>